



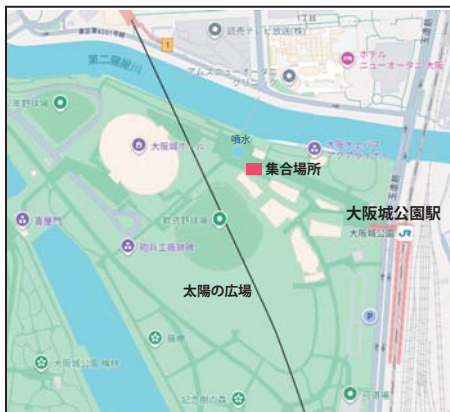
ユニオンニュース・掲示回覧用

メーデー

日時 2026年5月1日（金）
10時～

場所 大阪城公園
太陽の広場

集合は9時30分 噴水前



終了後、打ち上げ懇親会 参加費:1000円
「ミライザカ京橋OBPツイン21-1F」

3月18日 朝日デジタルより

	回答額	前年実績
トヨタ自動車	非公表★	非公表★
日産自動車	※10000円★	※16500円
ホンダ	12000円★	8500円
マツダ	※19000円★	※18000円★
三菱自動車	※18000円★	※17000円
スズキ	※20500円★★	※21600円★★
ダイハツ工業	※22000円★	※21200円★
ヤマハ発動機	13000円★	13000円
日立製作所	18000円★	17000円★
パナソニックHD	18000円★	13000円
東芝	16000円	14000円
三菱電機	18000円★	15000円
NEC	18000円★	17000円★
富士通	18000円★	17000円★
安川電機	15000円	15000円
日本製鉄	10000円	12000円
JFEスチール	7000円	15000円★
東レ	14090円★	13610円★
三菱重工業	16000円★	15000円★
川崎重工業	16000円★	15000円★
IHI	16000円★	15000円★
三菱ケミカル	13821円	18415円★★
三井金属	20000円★★	15000円★
JX金属	16000円★★	16260円★★
ゼンショーHD	13956円	32364円
味の素	16000円★	16000円★
日本航空	12000円★	10000円
サントリーHD	11000円	12000円
NTT主要5社	13000円	12000円★

※は定期昇給などを含む賃上げ総額。★は満額回答、★★は要求を超える回答。

トヨタは非公表であるが、ベースアップ+5%で2万円を超える。



大手は満額回答が目立つ。 中小も5%超え、昨年並みの賃上げ!

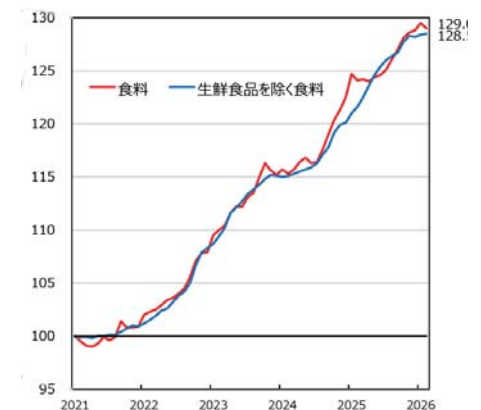
連合は23日、今春闘での傘下労働組合の賃上げ要求に対する企業側回答が、平均月額1万7687円で、賃上げ率は5.26%（昨年同期比141円減、0.20ポイント減）だったとの第1回集計を公表した。中小も昨年並みの水準。連合の芳野友子会長は賃上げの定着に向けて「全体では3年連続5%台で、好スタートが切れている。ここからが本当の正念場だ」と述べた。

連合によると、23日午前10時までの計1100労組への回答を集約した。うち組合員300人未満の中小552労組は、1万4300円、5.05%（同20円減、0.04ポイント減）だった。

基本給を一律に引き上げるベースアップ（ベア）額が明確だったのは960労組で、1万3013円、3.85%（同442円増、0.01ポイント増）だった。

有期契約などの非正規労働者の平均賃上げ額は、時給84.51円、時給の引き上げ率6.89%（同9.12円増、0.39ポイント増）だった。

しかし、全体的物価上昇は2%ほどの調査結果だが、負担は大きい。まだ、妥結に至ってないところは最後まで頑張りましょう。



（出典）総務省「消費者物価指数」
注1：生鮮食品は、生鮮魚介、生鮮野菜、生鮮果物。
注2：2014年4月及び2019年10月の上昇は主に消費税率引上げによるもの。
注3：2021年8月に基準年を2015年から2020年に変更。

4/2 中小春闘解決促進集会・デモ

今年の春闘は、大手がすでに終了し、昨年並みの実績で5.12%、17,137円となっています。今、まさに中小企業での交渉が、山場になっています。昨年を上回る金額をかちとらなければなりません。

連合はこの日、約100名が集まり、大阪市内をデモ行進しました。

値上げが続く今、大きな賃上げが必要です。

